

# 行財政集中改革プラン

## の実施状況をお知らせします

本町では、平成17年度から平成21年度までを取り組み期間とした「大崎町行財政集中改革プラン」をもとに、行財政改革に取り組んでいるところですが、本プランの進行管理を目的に、下記のとおり現在までの主な取組状況を報告します。

### 1. 計画の具体的な取組状況

#### (1) 事務・事業の再編・整理、廃止・統合

- ① 町単独補助金の見直し
- ② 経費削減のため、庁舎等清掃業務委託内容の見直し（原則、職員対応）
- ③ 経費削減のため、公文書発送業務委託の廃止（職員対応）
- ④ 長寿祝い金支給基準の見直し

#### (2) 民間委託等の推進

##### ① 民間移管

- 平成17年度 ⇒ 町立大崎保育所を民間に移管
- 平成18年度 ⇒ 町立野方保育所を民間に移管

##### ② 指定管理者制度の導入

- 平成17年度 ⇒ 制度の導入に向けた準備
- 平成18年度 ⇒ 5施設で制度を導入（くにの松原キャンプ場・広域交流活性化センターあすばる大崎・あすばる物産館・シルバーワークプラザ・老人福祉センター）
- 平成19年度 ⇒ 益丸プール

#### (3) 職員の定数管理計画と組織機構の見直し

##### ① 定員適正化計画について

行政のスリム化と経費削減を図るため、職員数については下表のとおり平成17年4月1日に対して、5年経過後の平成22年4月1日には、22人の削減（11.9%の減）を目標に掲げています。また、計画に対する平成17年度から平成19年度までの実績は下表のとおりで、勸奨退職制度の利用促進と併せた組織の見直し等により、計画を上回る速さで人員削減が進みつつあります。

平成17年4月から平成22年4月までの定員管理計画と平成17年度から平成19年度までの実績表  
（公営企業、保育所、小・中学校、学校給食センター等の職員を含む。）

年 度	4月1日現在の職員数		前年度に対する職員削減数		職員数削減率(対17年度)	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
17	185人	185人				
18	181人	174人	4人	11人	2.2%	5.9%
19	179人	170人	2人	4人	3.2%	8.1%
20	174人	—	5人	—	5.9%	—
21	170人	—	4人	—	8.1%	—
22	163人	—	7人	—	11.9%	—
計			22人	15人	11.9%	8.1%

【参考】平成16年4月1日現在の職員数は、191人

##### ② 収入役の廃止(平成18年度から)



▲ 職員による窓ふき